



## 2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年1月13日

上場会社名 株式会社ボードルア 上場取引所 東  
 コード番号 4413 URL <https://www.baudroie.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)富永重寛  
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役兼経営管理本部長 (氏名)藤井和也 (TEL)03(5772)1835  
 四半期報告書提出予定日 2022年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年2月期第3四半期の業績(2021年3月1日~2021年11月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	2,873	—	467	—	475	—	362	—
2021年2月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	50.34	48.91
2021年2月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2021年2月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2021年2月期第3四半期の数値および2022年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2021年7月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。
3. 当社は、2021年11月30日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、2022年2月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2022年2月期第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第3四半期	3,684	2,725	74.0
2021年2月期	2,400	1,277	53.2

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 2,725百万円 2021年2月期 1,277百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年2月期	—	0.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年2月期の業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,920		635		641		479		65.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2021年7月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2022年2月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

#### ※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年2月期3Q	7,790,000株	2021年2月期	7,200,000株
② 期末自己株式数	一株	2021年2月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	7,202,145株	2021年2月期3Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）1. 当社は、2021年7月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

2. 当社は、2021年2月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2021年2月期第3四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2021年3月1日～2021年11月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染が拡大し、また新たな変異株であるオミクロン株の出現など、国内景気の先行きは予断を許さない状況が続いていますが、当社を取り巻くITサービス市場においては、投資内容や業種により偏りがあるもののサービスのデジタル化、デジタル技術を活用した事業の強化や変革を推進するDX(デジタルトランスフォーメーション)関連の需要が増加しております。また新型コロナウイルスの出現により、時間と場所を選ばない柔軟な仕事環境への変化があり、新たなクラウド需要が急速に進んでおります。アフターコロナにおいても、新しい働き方として定着が進みつつあり、依然として堅調な需要が続いていくと考えております。このような情勢の下、当社は社員およびお客様の安全確保を優先しつつ、事業効率のさらなる改善と事業規模拡大に取り組んでまいりました。

当第3四半期累計期間の業績については、売上高は2,873,252千円、営業利益は467,268千円、経常利益は475,741千円、四半期純利益については362,525千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

総資産の残高は3,684,420千円となり、前事業年度末と比較して1,283,635千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が1,244,608千円増加したことによるものです。

#### (負債)

負債の残高は958,916千円となり、前事業年度末と比較して164,489千円の減少となりました。これは主に、賞与引当金の計上94,738千円があったものの、未払費用の減少86,237千円、長期借入金(1年内返済予定も含む)の減少62,074千円、短期借入金の減少58,500千円、社債の減少28,000千円があったことなどによるものです。

#### (純資産)

純資産の残高は2,725,504千円となり、前事業年度末と比較して1,448,125千円の増加となりました。これは主に、資本金の増加542,800千円、資本準備金の増加542,800千円、利益剰余金の増加362,525千円があったことによるものです。この結果、自己資本比率は74.0%(前事業年度末は53.2%)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想につきましては、2021年11月30日に開示いたしました「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」から変更はありません。なお、当該業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2021年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,580,707	2,825,316
売掛金	363,004	455,193
仕掛品	15,968	11,671
前払費用	165,447	115,707
その他	12,758	3,721
貸倒引当金	△1,382	△1,728
流動資産合計	2,136,503	3,409,881
固定資産		
有形固定資産	29,234	27,550
無形固定資産	363	254
投資その他の資産		
敷金及び保証金	76,395	76,644
保険積立金	113,778	117,908
その他	44,509	52,181
投資その他の資産合計	234,682	246,733
固定資産合計	264,280	274,538
資産合計	2,400,784	3,684,420

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2021年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,158	4,082
短期借入金	58,500	—
1年内償還予定の社債	42,000	42,000
1年内返済予定の長期借入金	116,534	108,487
未払費用	310,297	224,059
未払法人税等	125,646	124,695
未払消費税等	100,434	91,851
賞与引当金	—	94,738
その他	63,197	51,389
流動負債合計	823,767	741,304
固定負債		
社債	104,000	76,000
長期借入金	195,639	141,612
固定負債合計	299,639	217,612
負債合計	1,123,406	958,916
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,000	592,800
資本剰余金		
資本準備金	—	542,800
その他資本剰余金	5,421	5,421
資本剰余金合計	5,421	548,221
利益剰余金		
利益準備金	790	790
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,221,167	1,583,693
利益剰余金合計	1,221,957	1,584,483
株主資本合計	1,277,378	2,725,504
純資産合計	1,277,378	2,725,504
負債純資産合計	2,400,784	3,684,420

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自2021年3月1日 至2021年11月30日)
売上高	2,873,252
売上原価	1,839,776
売上総利益	1,033,475
販売費及び一般管理費	566,207
営業利益	467,268
営業外収益	
受取利息	7
助成金収入	30,003
その他	144
営業外収益合計	30,156
営業外費用	
支払利息	1,907
上場関連費用	19,775
その他	0
営業外費用合計	21,682
経常利益	475,741
特別利益	
保険解約返戻金	49,067
特別利益合計	49,067
税引前四半期純利益	524,809
法人税、住民税及び事業税	188,494
法人税等調整額	△26,211
法人税等合計	162,283
四半期純利益	362,525

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年11月30日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、2021年11月29日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式590,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ542,800千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が592,800千円、資本剰余金が548,221千円となっております。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、ITインフラストラクチャ事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。